

今後の審議の進め方（案）

1. 本検討会のアウトプットについて

光化学オキシダントに関し、今後の対策を見据えた調査検討のありかたをとりまとめる

（「今後の対策を見据えた調査検討のありかた」について）

- ・この間の VOC 等の対策の進展にもかかわらずオキシダントの状況に顕著な改善が見られないことを踏まえ、
- ・光化学オキシダントの改善を図るべく、今後の当面の施策目標（ ）を明確にした上で、
- ・この目標達成に有効なオキシダント対策を立案するために必要な調査検討の具体的な実施内容を取りまとめるもの。

（イメージ）

調査・検討すべき項目、内容及び手法は？

対策効果の把握や将来濃度の予測のためのシミュレーションに関し、モデル及びインベントリのどの部分にどの程度の不確実性があるのか？今後の改良の見込みは？

調査・検討の実施工程は？

「今後の当面の施策目標」については、これまでの施策の経緯から注意報発令レベルの低減（1時間値ピーク濃度の低下）を基本とする。

2. 今後の審議の進め方

・第1回検討会（平成23年8月10日）  
オキシダント濃度等の推移、インベントリやシミュレーションの現状について確認

- ・第2回検討会（平成23年10月26日）  
シミュレーションに関する説明及び質疑  
新たな知見の収集（その1）：光化学反応、トレンド解析
- ・第3回検討会（平成23年11月2日）  
新たな知見の収集（その2）：測定トレーサビリティ向上、自治体での調査・解析事例等

・ヒアリングの中で今後必要な調査検討のあり方に関し提言をいただき、提言の背景も含め検討会の共通認識としてとりまとめる基礎資料とする予定。

- ・第4回検討会（平成23年11月下旬予定）  
検討会で出された意見、及び第2回及び第3回における提言を踏まえ、施策目標の明確化に基づく、今後必要な調査検討の具体的な実施内容のとりまとめ作業を開始。
- ・その後、第5回、第6回検討会において審議を進め、年度内にとりまとめを予定。

【とりまとめ作業のイメージ】

